

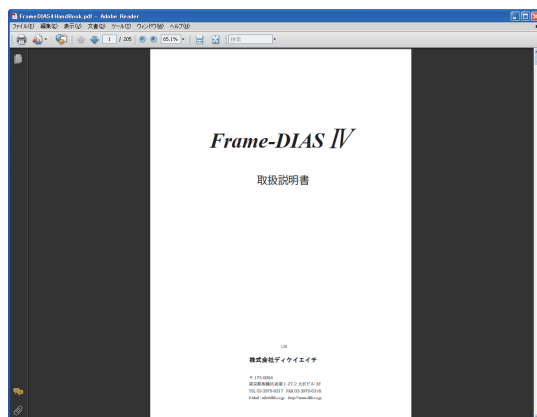
Frame-DIAS IV

1. 取扱説明書を画面に表示する	12
2. トラブルシューティング	12
3. ムービーファイルのプロパティを表示して 再生モードを切替える手順	12
4. 重心や関節トルクが計算されない	13

Frame-DIAS よくあるご質問

取扱説明書を画面に表示する

● 1. 取扱説明書を画面に表示する



Frame-DIAS IV使用中に取扱い説明書を画面に表示させることができます。【ヘルプ】メニュー→【ヘルプ】を選択するとAdobe Readerが起動し取扱説明書のPDFファイルが表示されます。これは製品に添付されていた説明書と同じ内容のPDFファイルです。

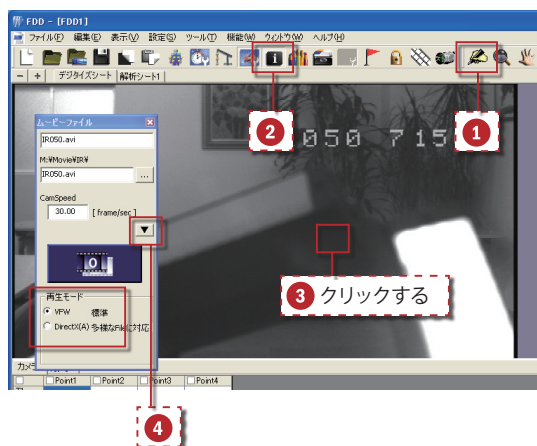
注意…PDFファイルの表示にはAdobe社のAdobe ReaderまたはAdobe Acrobatが必要です。Frame-DIASのCDには含まれておりませんので、インターネットに接続できるパソコンでAdobe社のWEBサイトからダウンロードして、セットアップしてください。

● 2. トラブルシューティングを参照する

上記の手順で取扱い説明書を表示し、「Chapter15 トラブルシューティング」の項を参照してください。現行版(2009年5月現在)には、以下の項目が記載されています。

- ・起動時に「プロテクトキーが必要です」と表示された
- ・プロテクトキートラブル時のドライバの再インストール
- ・画面をクリックしてもデジタイズ入力できない
- ・スペースキーを押しても自動デジタイズを開始できない
- ・波形グラフを表示できない
- ・データを選択してもプロパティ画面が表示されない
- ・スライドショットを起動できない
- ・イベントショットを表示できない
- ・ScenepleでDVキャプチャした映像がVFWモードで開けない
- ・AVIファイルを表示できない

● 3. ムービーファイルのプロパティを表示して再生モードを切替える手順



VAIO 付属の DVgate で出力形式をデフォルトの「AVI 2.0」としたままキャプチャした AVI ファイル等で、Frame-DIAS IV の再生モード自動切換えができない場合があります。このようなときは、

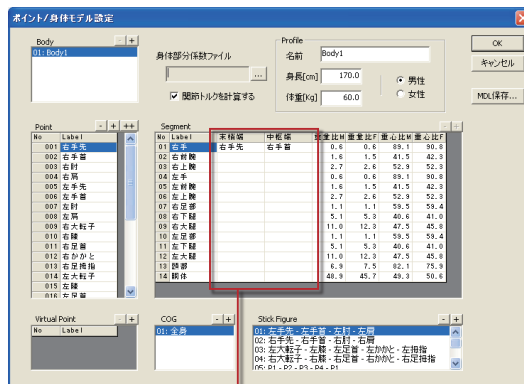
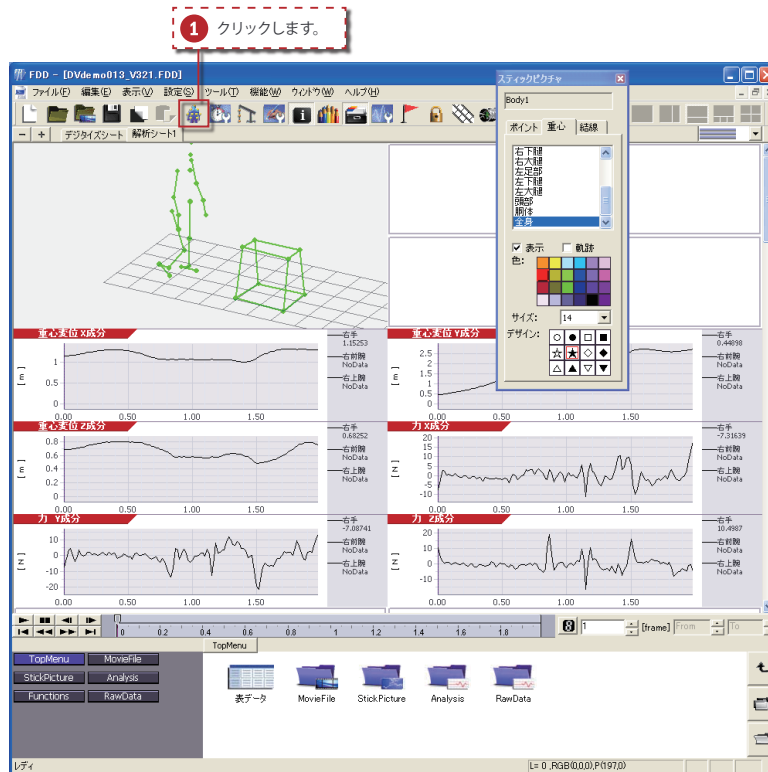
【デジタイズ入力モード】(1) をオフ、
【プロパティを表示 / 非表示】(2) をオン、
画像上 (3) をクリックしてムービーファイルのプロパティを表示させます。

拡張ボタン (4) をクリックして再生モードを表示し、[VFW] / [DirectX] を切替えてみてください。

デジタイズ作業に入るには 1 をオン、2 をオフに戻してください。

● 4. 重心や関節トルクが計算されない

下図のようにスティックピクチャのプロパティで重心を表示するように設定しても表示されない、また、質点系のグラフを描いても凡例に No Data と表示されてグラフの線が表示されない場合があります。



スティックピクチャ上の重心の表示や質点系の解析グラフ、関節トルクのグラフを表示するには、その計算に使用する全点がデジタイズされ、ポイント/身体モデルでセグメントの端点が設定されている必要があります。

【設定】メニューの【ポイント/身体モデル設定】を選択するか、ツールバーの【ポイント名/身体モデル設定】(1)をクリックします。

左図のように、末端端・中枢端のポイントが選択されていないと、そのセグメントの重心が計算できません。解析に使用する全てのセグメントの末端端・中枢端(2)のポイントを選択してください。

